

漫湖水鳥・湿地センターだより

2003年第5号

発行：漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会（環境省・沖縄県・那覇市・豊見城市） 2003年11月20日



第2回自然講座
「沖縄の環境について
～ゴミ問題から公共事業まで～」
10月19日(日) 13:00～15:00
講師：桜井 国俊 先生
(沖縄大学教授)
参加人数：32名

沖縄県は日本の0.6%しか、面積がない。しかし！特異的な島の生い立ちより、多様な生き物が住んでいる。これは沖縄の宝である！それが少しずつ失われようとしている。原因は基地問題(土壌汚染など)や公共事業依存体制、ゴミの放置や赤土など。私たちは、この自然を後世に残すために生活を見つめなおし、一つ一つ解決しなくてはならない



第3回自然講座
「漫湖・国場川を見つめて20年」
10月25日(土) 13:00～15:00
講師：上原 行雄 先生
(沖縄県環境科学センター)
参加人数：47名



調査キットで水質を調べてみました



漫湖に流れてくる水



漫湖に流れ込む川の水質の悪化は生活排水が大きな要因。漫湖は海水流入により、水質は悪くない。しかし、ゴミの不法投棄・漂着は、頭の痛い問題で、タイヤなどの処理料を販売時にあらかじめ盛り込む事などが必要なのではないかと？
漫湖は、少年時代に泳いだりして楽しんだ場所。沖縄の環境問題は私のライフワークとして取り組んで行きたい。

ゴミ！水質・土壌汚染！
10月の自然講座
考えることが山積みだ！



	アマサギ	ダイサギ	チュウサギ	コサギ	アオサギ	ミサコ	バン	シロチドリ	メダイチドリ	オオメダイチドリ	ムナグロ	ダイセン	キョウジョシギ	トウネン	ハマシギ	アカアシシギ	アオアシシギ	キアシシギ
10/2	39	8	3	5	3		1	3	1	1	27	3		35	5	14	9	6
10/19		1		1	12			17	2	1	11	3	1	83	4		15	
10/24		6	4	3	17	2		45	3		40	5		51	17	15	5	1
10/31		2	5	5	18	1		1	2		16			44	16	10	10	

	イソシギ	ソリハシシギ	オグロシギ	オオソリハシシギ	ダイシャクシギ	チュウシャクシギ	セイタカシギ	ユリカモメ
10/2	5	12			5	11		
10/19	9	6			6	17		1
10/24		1	1	1	4	8		
10/31	4	1			6	5		3

とよみ大橋からの定点観察より。

<漫湖野外観察ノート>

10月2日

9月30日に沖縄県教育委員会主催の「ちゅら島環境 21」の一環として清掃活動が行われた。そのため、とてもきれい!しかし新しいゴミがすでに捨てられている。悲しいかな・・・。

10月19日

久しぶりのユリカモメは大きい!沖縄で見るカモメは、なんだか迫力もあり貴重を感じる今日この頃・・・。

10月24日

ほぼ満潮に行った瞬間に飛び立った。まずムナグロやハマシギなどの小さい鳥から出発。続いて、アオアシ出発・・・。足の短い順かしらね。

おもしろ発見!

～管理日誌より～

10月19日 ユリカモメ今年初認!例年より早いようです。うれしい。

10月21日 センターの前の芝生にはハクセキレイが尾をふりふりお散歩。

遠くからは、ツグミの音が聞こえる・・・。ああ、秋ですねえ。

10月28日 小学校の総合学習時間に、偶然大きなミナミオカガニ登場!子どもたちがカニを包囲し、押し合い競り合いしながら観察。大満足な顔で帰った子どもたち。でも、カニにとっては迷惑な一日でした・・・。

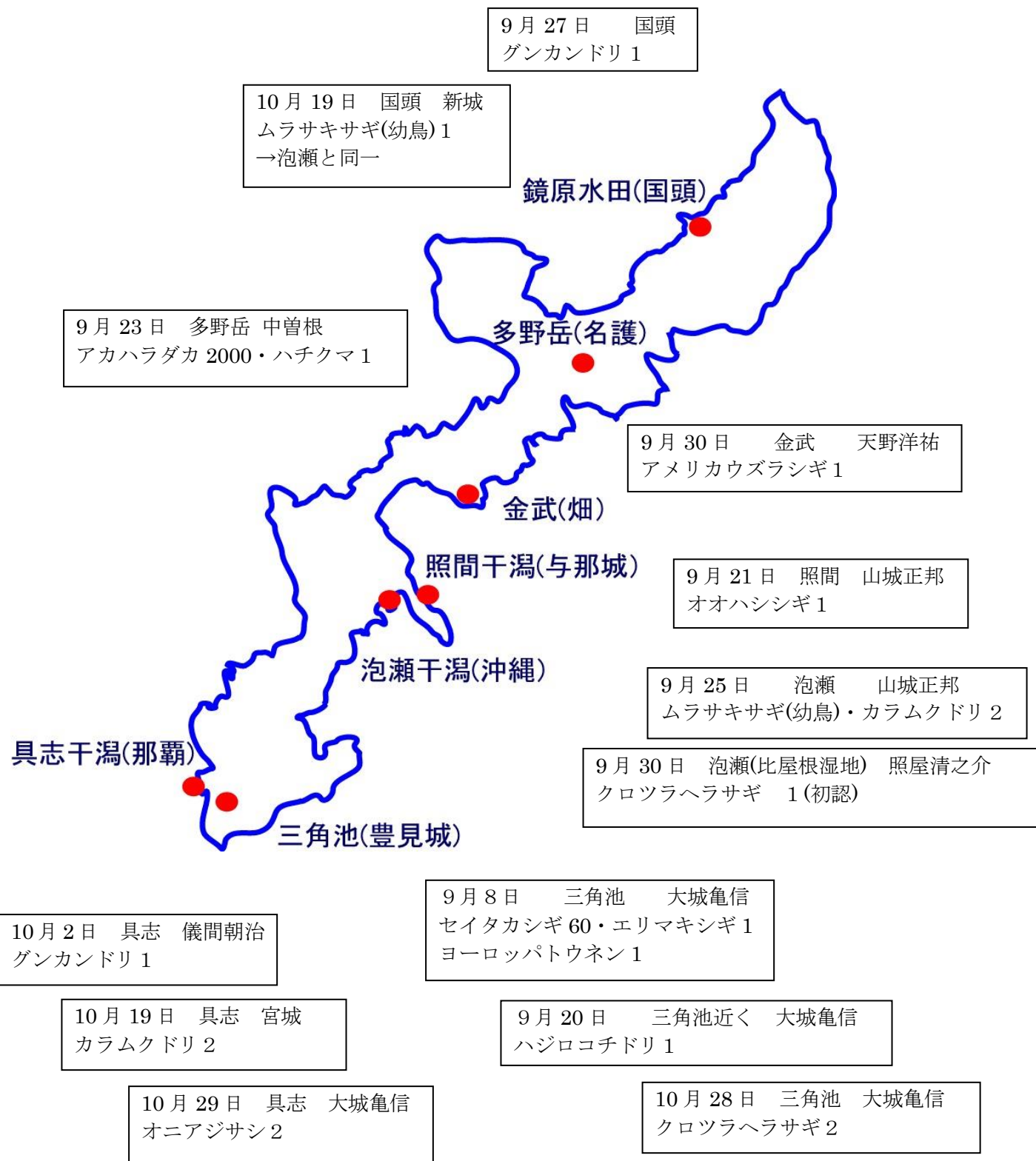
♪ 沖縄本島 鳥情報 9~10月

(寄せられた情報の一部です) ♪

記入例

観察日 観察場所 観察者

種類名 (特に目立つもの)・数



センターに情報を送ってくださった方々、本当にありがとうございました。



行事のお知らせ



漫湖水鳥・湿地センター オープン記念大講演会

「人と自然と生きものたち」

講師：C.W.ニコル(作家)

日時 12月3日(水) 18:30~20:30

会場 豊見城市立中央公民館

入場 無料

※ 講演会参加希望者は、次の箇所で整理券をお求めください。

- ・漫湖水鳥・湿地センター
- ・環境省沖縄奄美地区自然保護事務所
- ・沖縄県自然保護課
- ・沖縄県立図書館
- ・沖縄県立博物館
- ・那覇市環境保全課
- ・那覇市立各図書館
(中央、石嶺、小禄南、久茂地、首里、若狭)
- ・豊見城市生活環境課
- ・豊見城市立中央公民館
- ・豊見城市立中央図書館

郵送希望の方は、80円切手を添付し住所・氏名を明記した返信用封筒を同封し、問合せ先に送付してください。
(なお、参加希望者全員の氏名、年齢、市町村名を任意の用紙に記入し同封してください。)



講演会に先立って、「漫湖水鳥・湿地センター
絵画コンクール表彰式」(18:00~18:25)と入選作品の展示を行います。
その後、映画「漫湖の自然」(18:30~18:45)を上映いたします。

主催：漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会
(環境省・沖縄県・那覇市・豊見城市)

後援：沖縄県教育委員会・那覇市教育委員会
豊見城市教育委員会
(株)沖縄タイムス社・(株)琉球新報社・NHK沖縄放送局
沖縄テレビ放送(株)・琉球朝日放送(株)・琉球放送(株)
(株)FM沖縄・(株)ラジオ沖縄

問い合わせ：漫湖水鳥・湿地センター
〒901-0241 豊見城市字豊見城982
TEL:(098)840-5121





かの有名なトリカブトも咲いていました

平成 15 年度 環境省自然解説指導者
研修入門コース

期間 10月7日～9日
場所 山梨県清里 キープ協会



日本アルプスに囲まれた秋の清里に着いた時、標高 1200 メートルのこの自然は、私の故郷、北海道と同じような気がしました。研修は、カラマツやシラカバの木々が風になびき、とても心地よい自然の下で行われました。

湿地センターに勤務しての私の研修は、感じることをすべてが仕事へとつながり、集中できました。そして、楽しむこともできました。

研修の内容はもとより、全国の仲間ができたことが何よりの収穫だったと思います。

今後、この研修を生かしてこれからも頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。

キープ協会の中にある山梨県立「自然ふれあいセンター」は、セルフガイドシート・展示方法の工夫など学ぶことが多かったです。今後湿地センターを何度来ても楽しい施設にするために、頑張っていきたいと思います！

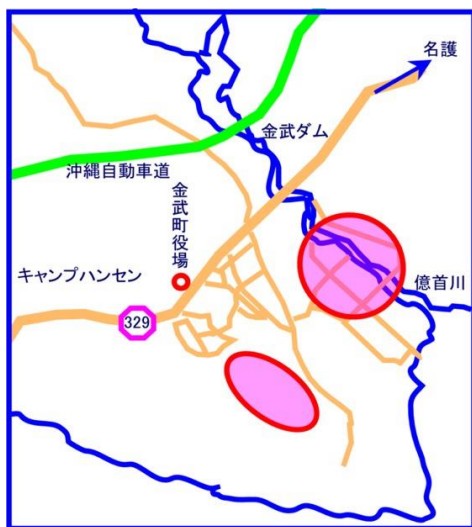


研修に行ってきた！パート2
〜神経集中！秋の清里〜

センター職員 宮城 靖子

沖縄県探鳥地めぐり2

「金武町億首川」



金武への道：那覇から高速で 30 分
国道で 1 時間 30 分



田芋の大きな葉が揺れ、その隣の水田には水鳥たちが憩う。畑の中から留鳥であるリュウキュウヨシゴイが飛び出してきたり、道路をシロハラクイナが走ったり、億首川に行くとシギやチドリが忙しそうにエサをとっている。時には、珍鳥にも出会えるため、レンタカーも目立つ。

鳥を探るのが、難しくないこの探鳥地！ぜひ！一度行ってみよう！

ようこそ! 漫湖水鳥・湿地センターへ

< 団体利用状況 10月 >

*** 保育園・幼稚園 ***

鏡原保育所
ひまわり保育園

*** 小学校 ***

宇栄原小学校3年生
伊良波小学校5年生
豊見城小学校2年生
とよみ小学校3年生
小禄小学校
長嶺小学校3年生
志真志小学校5年生

*** 中学・高校 ***

日本大学第二高等学校〔修学旅行〕

*** 大学 ***

沖縄大学

*** 医療・福祉関係 ***

天久台病院 訪問看護
しらゆりの園〔知念村〕
なかまクリニック

*** NPO 団体 ***

環境クラブ

*** その他 ***

〔株〕環境科学研究所
いたせりつくせり沖縄周遊3日間(近畿ツアーリスト)
ガールスカウト10団〔豊見城〕

総入館者数

14,783 人

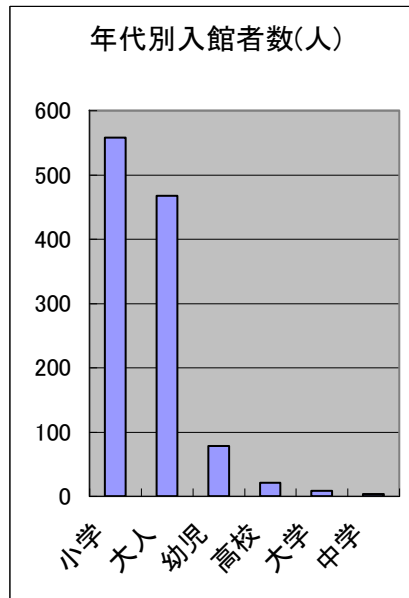
10月の入館者数

1,947人 (カウンター数より)



クロツラヘラサギ
のクロン君

年代別入館者数(人)



< 市町村別入館者数 >

	市町村名	人数
1	那覇市	332
2	豊見城市	135
3	浦添市	28
4	沖縄市	24
	県外	71

来館名簿より
(団体を省く)



編集後記

今年も沖縄にクロツラヘラサギがちゃんと渡ってくるというのは、本当にうれしい!クロツラだけではなく、シギやチドリなどの長い旅路をも考えると、鳥というのは偉いなあ・・・とつくづく思う今日この頃。
今月号より、少し見やすく印刷方法を変えました。どうでしょうか?



宮城 靖子

< 漫湖水鳥・湿地センター >

〒901-0241 沖縄県豊見城市字豊見城 982 TEL(098)840-5121 FAX(098)840-5118
開館時間 9:00 ~ 17:00 休館日: 月曜日 (月曜日が祝日の場合・翌日)、年末年始
E-mail: manko_mizudori@ybb.ne.jp HP: http://www.geocities.jp/manko_mizudori/